



# 総括情報表

適用単価地区 実施設計単価表等の適用日  資材等の単価の出典	50 1 1 中信(2) 05.10.01  建設物価・積算資料 当年10月号 土木コスト情報・土木施工単価 当年秋号		
前払率(%) 消費税率(%) 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増 冬期補正(現管)	当 世 代 40 10 % 10 橋梁保全工事 03 一般交通影響有り(2)-1 03 一般交通影響有り(2)-1 02 上記以外 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し 744	前 世 代	
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象とはなりませんのでご理解願います。		

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***					
橋梁保全工事					
上部工		式			
橋面防水工		式			
含浸材塗布 橋面・地覆		式			
	56	m <sup>2</sup>			工種 第0001号表
断面修復工		式			
断面修復		構造物			
断面修復工（左官工法） 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理あり 1 構造物当り修復延べ体積 0.047 m <sup>3</sup>	1	構造物			施工 第0-0001号表
殻運搬（Co殻）					
	0.7	m <sup>3</sup>			工種 第0002号表

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
処分費 (Co殻)										
	2			t					工種	第0003号表
ひび割れ補修工										
				式						
低圧注入工法										
				構造物						
ひび割れ補修工 (低圧注入工法) 1 構造物当り補修延べ延長 2.5 m未満	1			構造物					施工	第0 -0004号表
取付舗装										
				式						
舗装版切断										
	15			m					工種	第0004号表
舗装版破碎										
	71			m <sup>2</sup>					工種	第0005号表
殻運搬 (As殻)										
	3			m <sup>3</sup>					工種	第0006号表
処分費 (As殻)										
	7			t					工種	第0007号表

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層					
	71	m <sup>2</sup>			工種 第0008号表
不陸整正					
	71	m <sup>2</sup>			工種 第0009号表
伸縮装置工					
		式			
伸縮装置取替工 A1部					
	9.3	m			工種 第0010号表
丸鋼管補修工					
		式			
塗装塗替工					
	7	m <sup>2</sup>			工種 第0011号表
道路付属物工					
		式			
排水管敷設					
	26.6	m			工種 第0012号表
下部工					
		式			

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
断面修復工					
		式			
断面修復					
	0.615	m <sup>3</sup>			工種 第0013号表
*** 直接工事費 ***					
*** 現場環境改善費(率分) ***					
*** 共通仮設費率計算額 ***					
*** 共通仮設費計 ***					
*** 純工事費 ***					
*** 現場管理費 ***					
*** 工事原価 ***					

# \*\*\* 本工事費 \*\*\*

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 一般管理費 等 *						
* * 工事価格計 * *						
* * 消費税等 相当額計 * *						
* * 工事費計 * *						
(参考) 予定 価格に占める 法定福利費概 算額						

橋面・地覆

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表面含浸工(無機質セメント結晶生成材)	1	m <sup>2</sup>			
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間なし 5.7km以下	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0002号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
処分費	1	t			施工 第0 -0003号表
*** 単位当り ***	1	t			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	1	m			施工 第0 -0005号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					
	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0006号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間なし 5.5km以下 機械積込(小規模土工)	1	m <sup>3</sup>			施工 第0 -0007号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
*処分費等*					
処分費	1	t			施工 第0 -0008号表
*** 単位当り ***	1	t			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚40mm	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0009号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚50mm 1層施工	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0010号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

A1部

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁用伸縮継手装置設置工 HDJ-SCV20相当品	1	m			施工 第0 -0011号表
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁塗装工 清掃・水洗い(塗替) 夜間作業(20時~6時)なし 高欄部単独施工	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0012号表
橋梁塗装工 素地調整(塗替) 3種ケレンC 高欄部単独施工	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0013号表
橋梁塗装工 下塗り(塗替) 弱溶剤形変性エポキシ2層 はけ・ローラー 高欄部単独施工	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0014号表
橋梁塗装工 中塗り(塗替) 弱溶剤形ふっ素樹脂 はけ・ローラー 濃彩 高欄部単独施工	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0015号表
橋梁塗装工 上塗り(塗替) 弱溶剤形ふっ素樹脂 はけ・ローラー 濃彩 高欄部単独施工	1	m <sup>2</sup>			施工 第0 -0016号表
*** 単位当り ***	1	m <sup>2</sup>			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水切り材設置工 EPDM系成形品同等品 材工共	1	m			
*** 単位当り ***	1	m			

# 工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
湿式吹付工 断面修復 横向き施工 t=40mm	1	m <sup>3</sup>			
*** 単位当り ***	1	m <sup>3</sup>			

# 施工内訳表

施工 第0 -0001号表

断面修復工（左官工法）

鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理あり

1 構造物当り修復延べ体積 0.047 m<sup>3</sup>

1 構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
断面修復材	0.055	m <sup>3</sup>			
諸雑費		%			(労) × 率
*** 単位当り ***	1	構造物			
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無：鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理あり 1 構造物当り修復延べ体積 V ( m <sup>3</sup> ) : 0.047					1 構造物当り修復延べ体積区分：1 構造物当り修復延べ体積 0.1 m <sup>3</sup> 未満 断面修復材単価 ( 円 / m <sup>3</sup> ) :

# 施工内訳表

施工 第0 -0002号表

殻運搬

コンクリート(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 5.7km以下

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 10 t 積級		供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)		人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込 運搬距離: 5.7km以下		



# 施工内訳表

施工 第0 -0004号表

ひび割れ補修工（低圧注入工法）  
1 構造物当り補修延べ延長2.5m未満

1 構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
注入材	0.690	kg			
シール材	0.301	kg			
低圧注入器具	14.000	個			
諸雑費		%			(労) × 率
*** 単位当り ***	1	構造物			
1 構造物当り補修延べ延長区分：1 構造物当り補修延べ延長2.5m未満 1 構造物当りのシール材設計量(kg)：0.22 注入材単価(円/kg)： 低圧注入器具単価(円/個)：					1 構造物当りの注入材使用量(kg)：0.69 1 構造物当りの低圧注入器具使用量(個)：14 シール材単価(円/kg)：

# 施工内訳表

頁0-0025

舗装版切断  
アスファルト舗装版  
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0005号表

1  
標準単価：

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級 B径56cm		供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式]		
特殊作業員		人		特殊作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
普通作業員		人		普通作業員		
ブレード(コンクリートカッタ) 径22インチ(56cm)		枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径22インチ(56cm)		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		

# 施工内訳表

舗装版切断  
アスファルト舗装版  
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0005号表

1  
標準単価：

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

# 施工内訳表

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比： 標準単価： 1 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0.13m3		供用日		小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ						

# 施工内訳表

施工 第0 -0007号表

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 5.5km以下

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 2 t 積級		供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)		人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(小規模土工) 運搬距離: 5.5km以下		



# 施工内訳表

頁0-0030

表層（車道・路肩部）

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 40 mm

施工 第0 -0009号表

1

m<sup>2</sup> 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 ～低騒・～排ガス2014 舗装幅 1.4 ~ 3 m		日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料 ～超低・～排ガス3次 質量 3 ~ 4 t		日		振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料		
タイヤローラ賃料 ～超低・～排ガス3次 質量 3 ~ 4 t		日		タイヤローラ賃料		
普通作業員		人		普通作業員		
特殊作業員		人		特殊作業員		
運転手（特殊）		人		運転手（特殊）		

# 施工内訳表

表層（車道・路肩部）  
1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 40mm

施工 第0 -0009号表

1 m2 当り

機械構成比：      労務構成比：      材料構成比：      市場単価構成比：      標準単価：

代表機労材規格	構成比	単 位	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度(13F) [再生材 混入率50%以下]		t		アスファルト混合物 密粒度(20)		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
軽油 小型口-リ- パトロール給油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

# 施工内訳表

表層（車道・路肩部）

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 40 mm

施工 第0 -0009号表

1 m2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
平均幅員：1.4m以上3.0m以下 標準締固め後密度：2.35t/m3 材料：再生 密粒度（13F） アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：40 瀝青材料種類：プライムコート 瀝青材料種類：プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

# 施工内訳表

頁0-0033

上層路盤（歩道部）  
全仕上り厚 50 mm

1層施工

施工 第0 -0010号表

1

m 2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ [ クローラ型 ] 賃料 ~ 排ガス 2 次 山積 0 . 1 1 m 3		日		小型バックホウ [ クローラ型 ] 賃料		
振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料 ~ 超低・~ 排ガス 3 次 質量 3 ~ 4 t		日		振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料		
普通作業員		人		普通作業員		
運転手 ( 特殊 )		人		運転手 ( 特殊 )		
特殊作業員		人		特殊作業員		
粒調碎石 2 5 mm 以下		m 3		再生粒度調整碎石 R M - 3 0		

# 施工内訳表

施工 第0 -0010号表

上層路盤（歩道部）  
全仕上り厚 50 mm

1層施工

1 m2 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm) : 50 材料 : 粒度調整碎石 M - 25				施工区分 : 1層施工		



# 施工内訳表

橋梁塗装工 清掃・水洗い(塗替)  
 夜間作業(20時~6時)なし

高欄部単独施工

施工 第0 -0012号表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁塗装工 塗替 清掃・水洗い 制約無 昼間	100.000	m2			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当り ***	1	m2			
作業内容：清掃・水洗い 夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし			構造区分：高欄部単独施工 時間的制約の有無：時間的制約なし		



# 施工内訳表

橋梁塗装工 下塗り(塗替)

弱溶剤形変性エポキシ2層 はけ・ローラー 高欄部単独施工

施工 第0 -0014号表

100

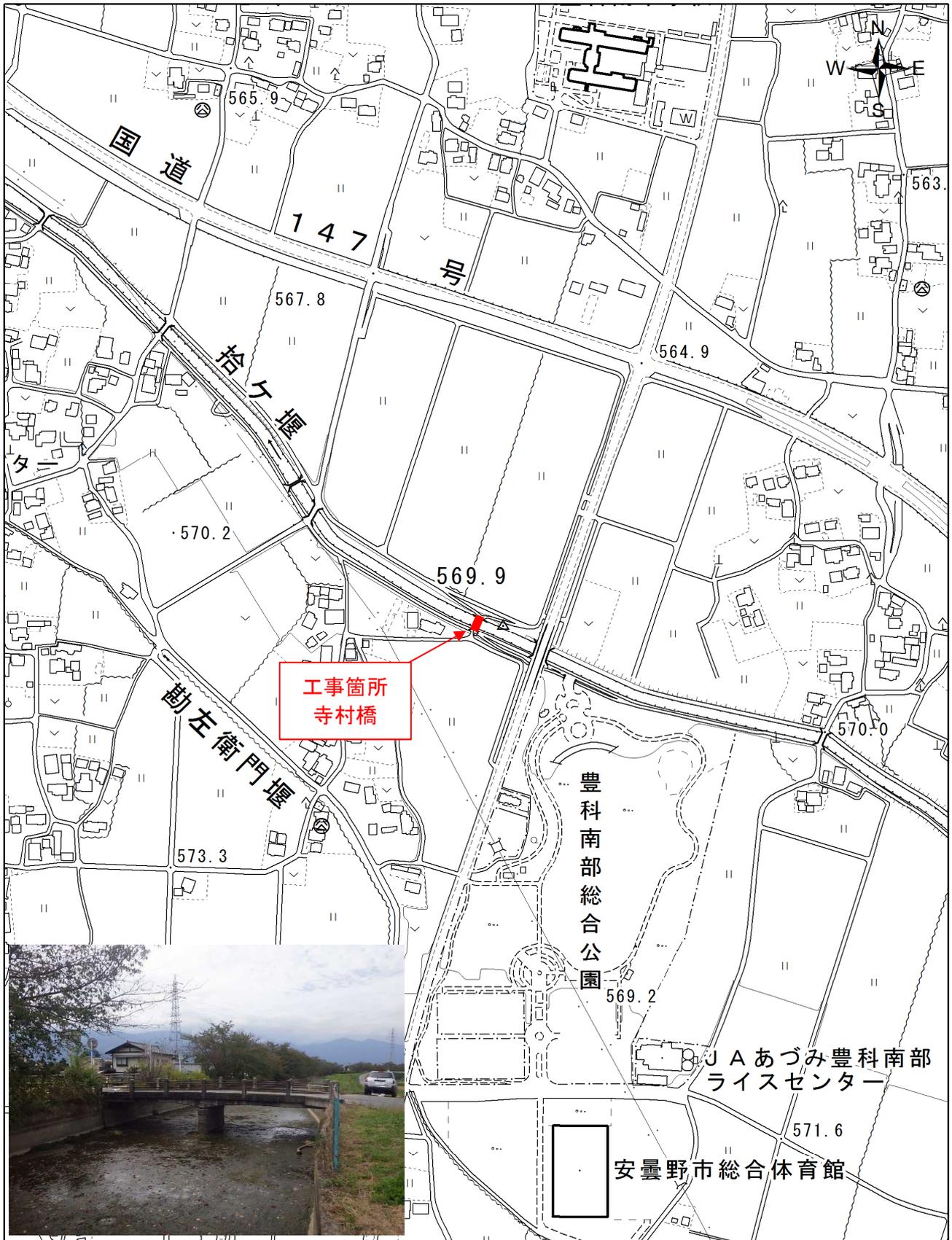
m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁塗装工 塗替 下塗り(はけ・ローラー) 弱溶剤形変性エポキシ 2層 制約無 昼間	100.000	m2			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当り ***	1	m2			
作業内容：下塗り 構造区分：高欄部単独施工 時間的制約の有無：時間的制約なし				下塗り塗料区分：弱溶剤形変性エポキシ2層 はけ・ローラー 夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし	





位置図



# 特 記 事 項

工事名：令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事

箇所名：安曇野市 豊科

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

## 1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

## 2 工期関係

工期は、契約日から123日間とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含まれている。

## 3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

## 4 残土・廃棄物関係

(1) 本工事の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下表の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

(2) 建設発生土 【参考】

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
—	—	— km	

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
アスファルト塊		再利用	処理工場名	清水口建設株	距離 4.6 km	
			数 量	7 t	・ m <sup>3</sup>	
コンクリート塊		再利用	処理工場名	清水口建設株	距離 4.6 km	
			数 量	2 t	・ m <sup>3</sup>	
		鉄筋 Co	再利用	処理工場名		距離 km
				数 量	t	・ m <sup>3</sup>
二次製品	再利用	処理工場名		距離 km		
建設発生木材			処理工場名		距離 km	
			数 量	t	・ m <sup>3</sup>	

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針） 【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等	
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m <sup>3</sup>
汚 泥		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m <sup>3</sup>
その他（金属くず他）		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m <sup>3</sup>

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（A、B2、D、E表）の提示すること。写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1再資源化	2破砕処理	3焼却処理	4埋立処分場	5その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	上記と同様	上記と同様

安曇野市文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 工事着手日の2週間前には、現場周辺の住民、区長、町会長、沿線地権者、耕作者へ工事通知文を提出すること。また、必要があれば関係機関は周知、協議を行うこと。  
通知文は協議書で提出し、監督員の確認後に周知すること。
- 二 本工事は車両通行止めでの作業を想定しています。歩行者等の通行の確保をお願いします。
- 三 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 四 不可視部分の施工にあたっては、監督員の立会い確認を求めること。
- 五 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 六 本工事では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上しています。
  - (一) 実施する内容については、安曇野市土木工事共通仕様書 別紙-5の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。  
選択にあたっては、地域の状況や工事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。
  - (二) (一)で選択した実施内容について、実際に現場で実施する内容を『現場環境改善費事例集（長野県建設部）』を参考に記載する。
  - (三) この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とします。  
積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。
  - (四) この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行いません。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行います。
  - (五) 当初設計で計上されていた場合、受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合については、費用の全額を減額するものとします。
- 七 本工事は工事成績評定の対象工事です。
- 八 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議願います。















## 防護柵補修工

名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
防護柵再塗装工				
	Rc-Ⅲ塗装系 (現場塗装) 素地調整 3種	別紙『塗装塗替詳細図』より = 7.12	m2	7.12
		= 7.12	m2	7.12

## 防護柵塗替塗装仕様

塗替塗装仕様：Rc-3塗装系（はけ、ローラー）

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔
素地調整	3種		4時間以内
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼板露出部のみ)	(200)	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤系変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

## 伸縮装置取替工(1/2)

名 称	規 格	計 算 式		単 位	数 量
		A1	A2		
伸縮装置本体	HDJ-SCV20	3.20	6.130	m	9.33
型枠 軟質ウレタンフォーム	伸縮装置部	3.20	6.130	m	9.33
	地覆	0.75	0.910	m	1.66
	目地	0.00	0.010	m	0.01
シール材 変成シリコーン系	接続部	21	62	ml	83
	中央部・端部	154	103	ml	257
シール材 ウレタン系	TF2000同等以上 地覆部	150	183	ml	333
	TF2000同等以上 目地部	0	8	ml	8
シール材用 プライマー	OP-2019同等以上 地覆部	6.0	7.3	g	13.3
	OP-2019同等以上 目地部	0	0.3	g	0.3
補強鉄筋	2-D13*L	6.37	12.20	Kg	18.57
金属拡張アンカー	M16	56	108	本	164
寸切ボルト	M16	56	108	本	164
特殊座金A		28	54	個	82
特殊座金B		28	54	個	82

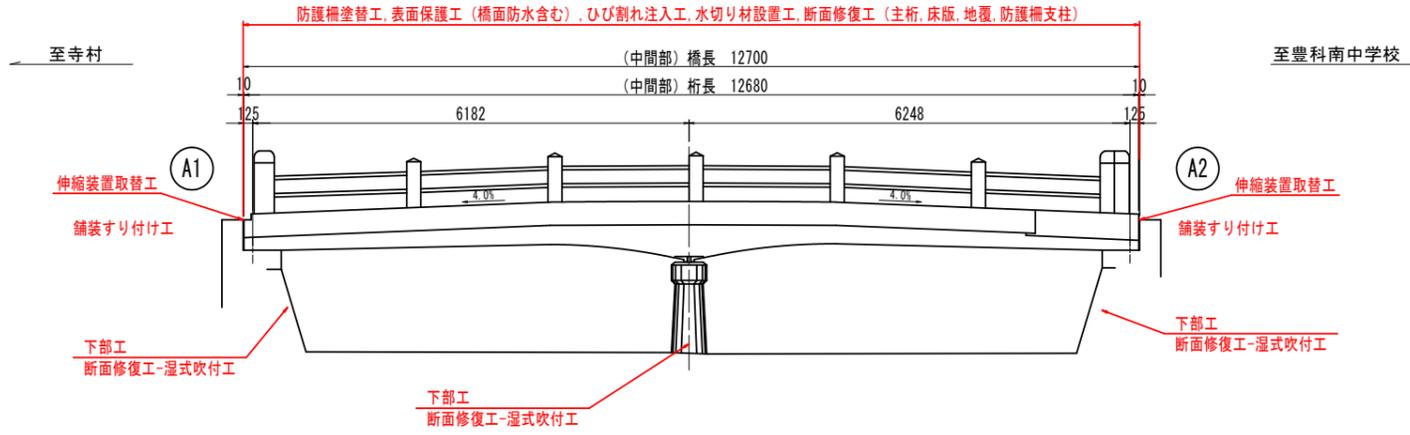




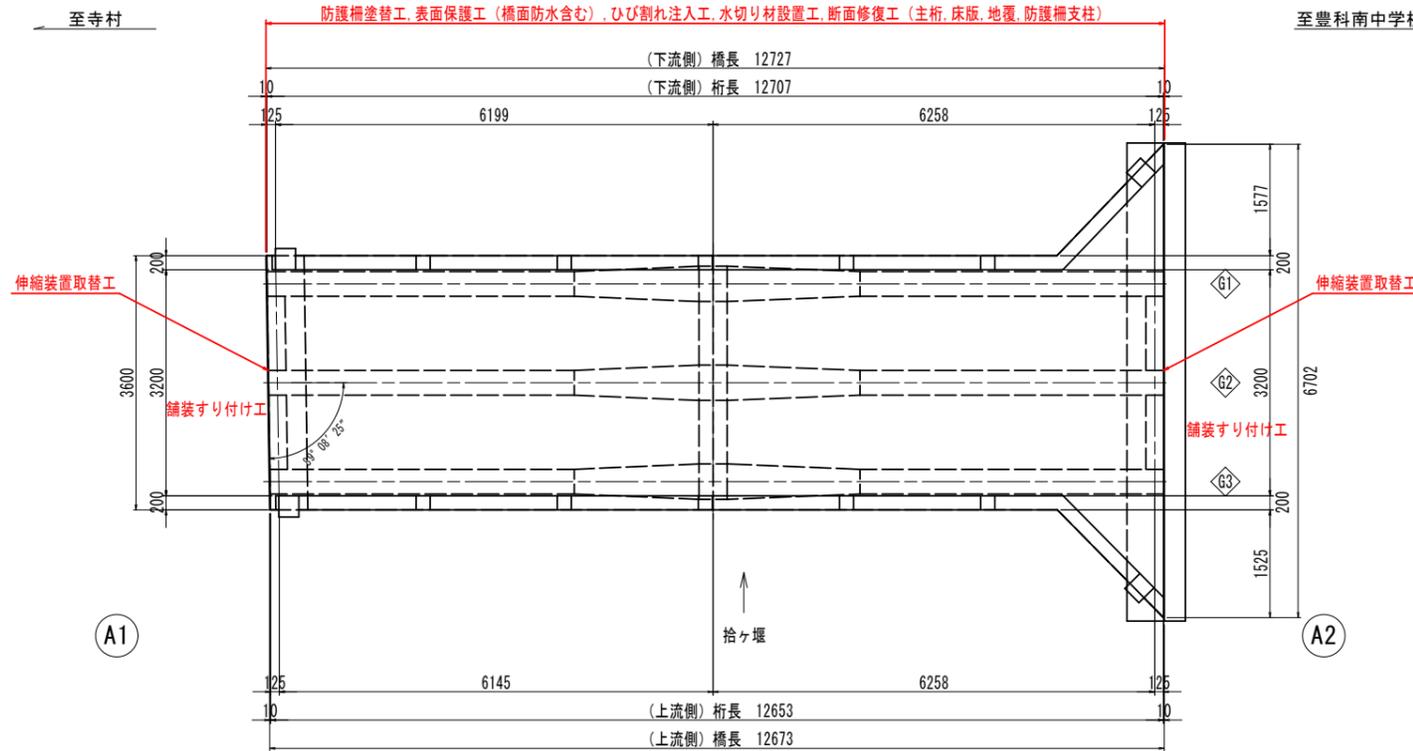


# 寺村橋 橋梁補修一般図

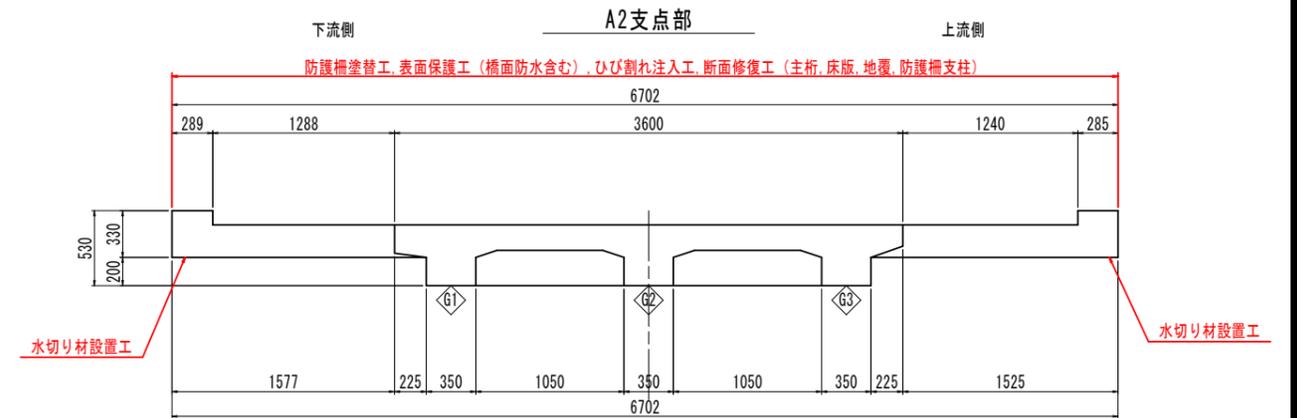
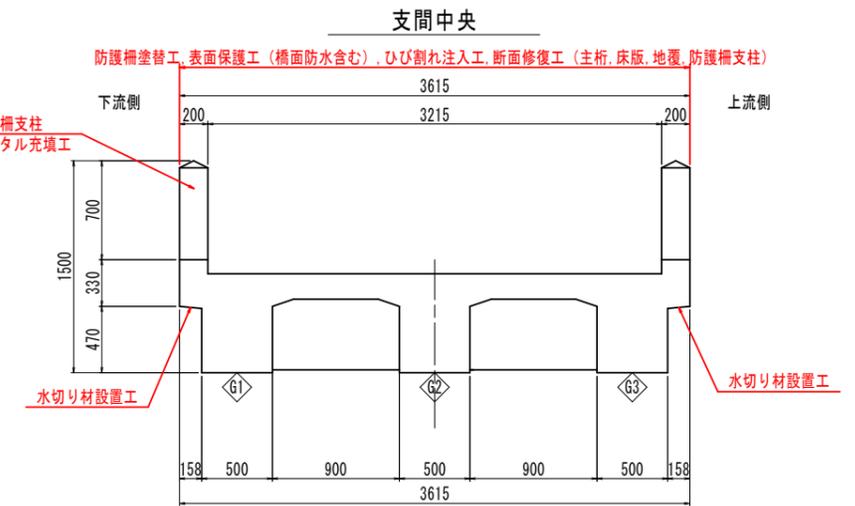
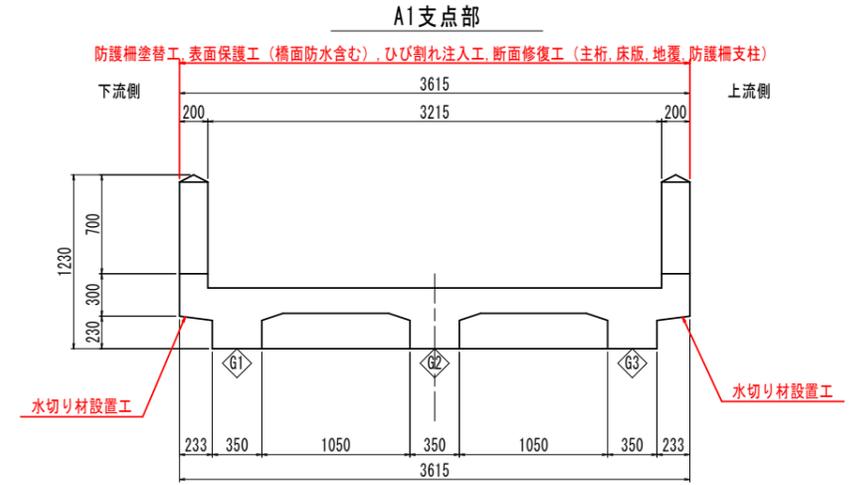
側面図(上流) S=1:50



桁下平面図 S=1:50



上部工 断面図 S=1:25



## 設計条件

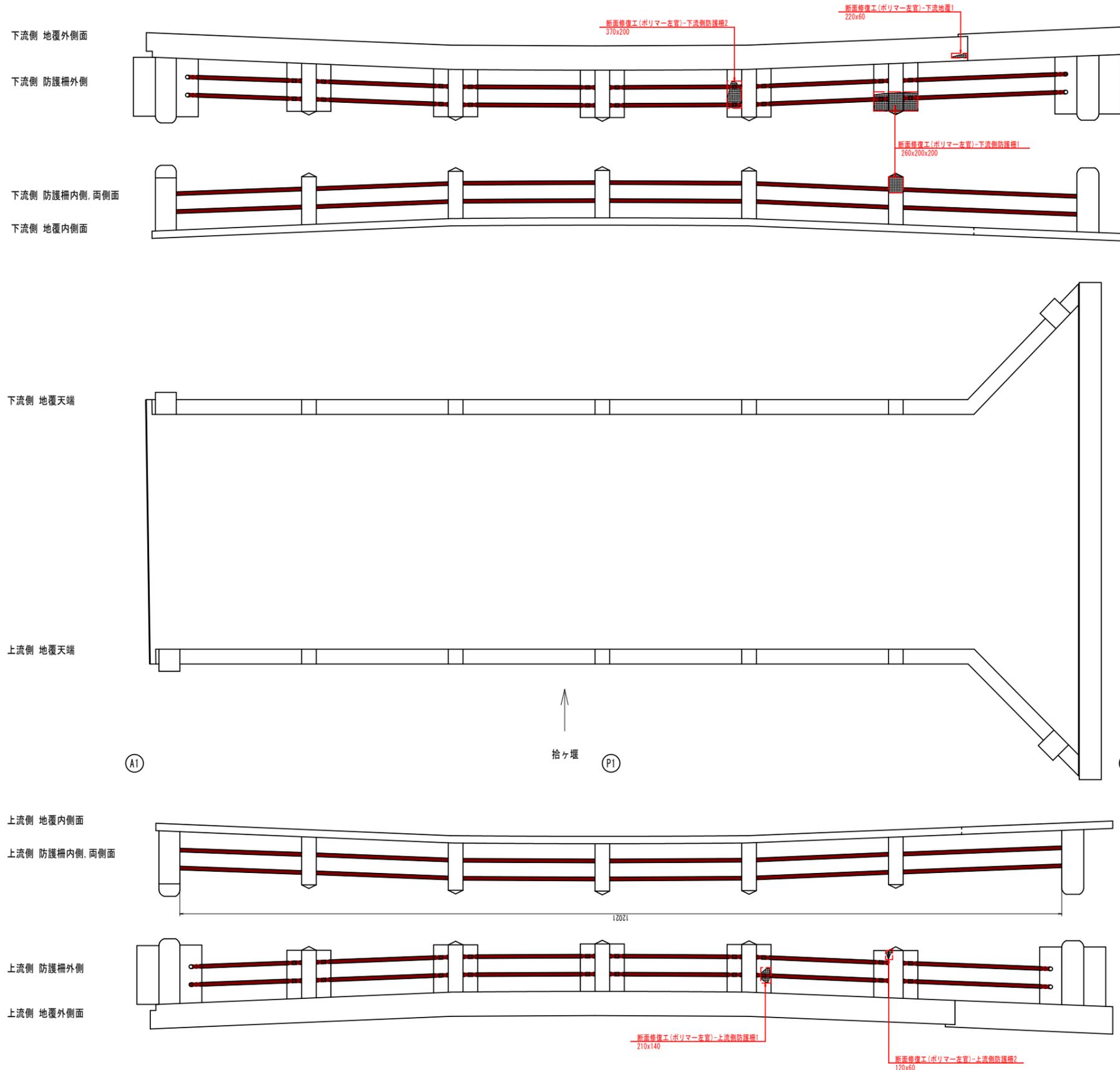
路線名	市道豊科3173号線
橋梁名	寺村橋
橋格	TL-14
構造形式	2径間連続RCF桁橋(3主桁)
橋長	12,700m (中間部)
桁長	12,680m (中間部)
支間長	6,182m+6,248m=12,430m (中間部)
縮尺構成	地盤0.200m+車道3.215m+地覆0.200m=3.615m (支間中央)
桁高	A1端部H=230mm, P1部H=470mm, A2端部H=200mm
舗装厚	C0舗装 床版一体型 (推定)
縦断勾配	中央から両端に向かって4.0%下り勾配
横断勾配	LEVEL
平面線形	R=∞
斜角	A1: 右89° 08' 25" A2: 90°
使用材料	コンクリート 床版: σck=24N/mm2 (推定) SD295 (推定)
支保条件	A1, A2: 鋼桁, P1: 鋼製橋脚
伸縮装置	簡易鋼製ジョイント
A1橋台	重力式橋台
P1橋脚	壁式橋脚
A2橋台	重力式橋台
使用材料	鋼骨コンクリート σck=21N/mm2 (推定) SD295 (推定)
竣工年次	昭和29年3月 (66年経過)
適用示方書	S24, コンクリート標準示方書

## 実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事			
番号	1/9	橋梁補修一般図	縮尺 図示
安曇野市 豊科			
市道豊科3173号線 寺村橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

# 寺村橋 橋体補修図 (1) S=1:30

## 地覆・防護柵補修



断面修復工 (左官工法) 数量計算表 ※面積はCAD図より参照

部位	種別	番号	面積 (m <sup>2</sup> )	はつり深さ (m)	補修厚 (m)	単位	はつり数量	補修数量
下流防護柵	ポリマーセメントモルタル	1	0.052	0.200	0.200	m <sup>3</sup>	0.0104	0.0104
		2	0.074	0.030	0.030	m <sup>3</sup>	0.0022	0.0022
上流防護柵	ポリマーセメントモルタル	1	0.029	0.030	0.030	m <sup>3</sup>	0.0009	0.0009
		2	0.007	0.030	0.030	m <sup>3</sup>	0.0002	0.0002
小計			0.162			m <sup>3</sup>	0.0137	0.0137
地覆	ポリマーセメントモルタル	1	0.013	0.040	0.040	m <sup>3</sup>	0.0005	0.0005
		小計	0.013			m <sup>3</sup>	0.0005	0.0005
合計			0.175			m <sup>3</sup>	0.0142	0.0142

凡例

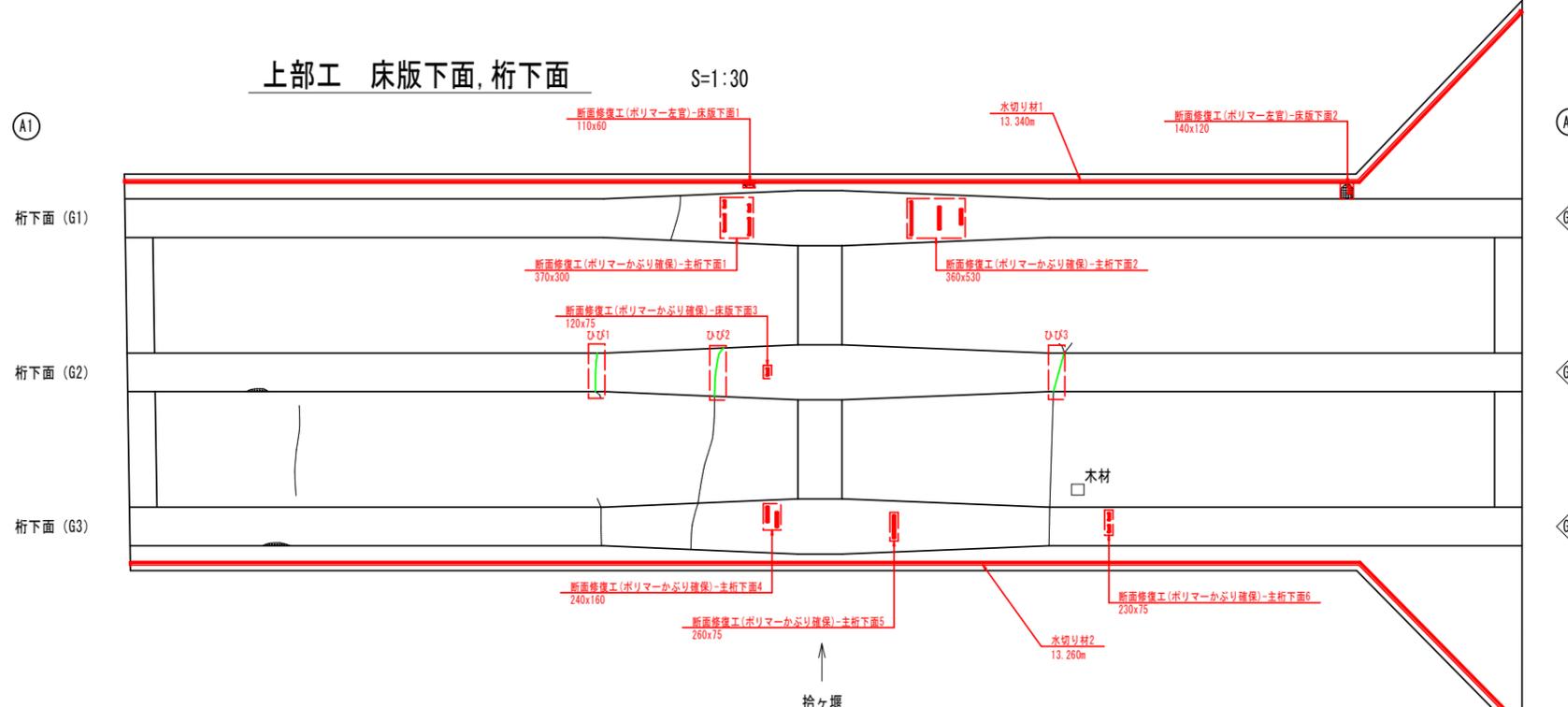
0.2mm以下	
ひびわれ	
0.2mm~0.5mm	
0.5mm以上	
AS舗装面	
ひびわれ	
亀甲状	
くもの巣状	
剥離 (ポツアウト)	
鉄筋露出	
香線露出	
さび汁	
遊離石灰	
セメント	
ペースト消失	
豆飯空洞	
漏水、滲水	
欠損	
鋼材錆び	

**実施図**

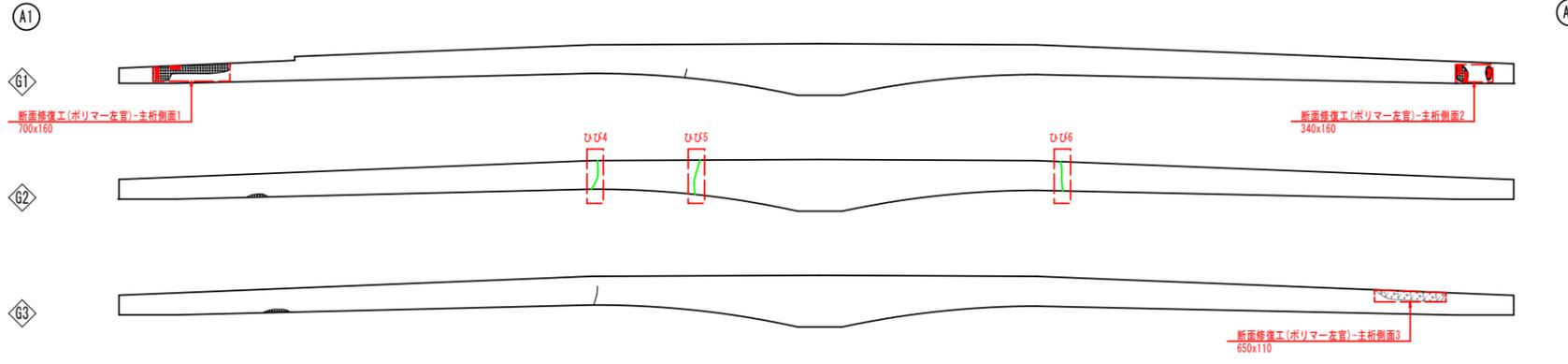
令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事			
番号	2/9	橋体補修図 (1)	縮尺 図示
安曇野市 豊科 市道豊科3173号線 寺村橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
<b>安曇野市</b>			

# 寺村橋 橋体補修図(2) S=1:30

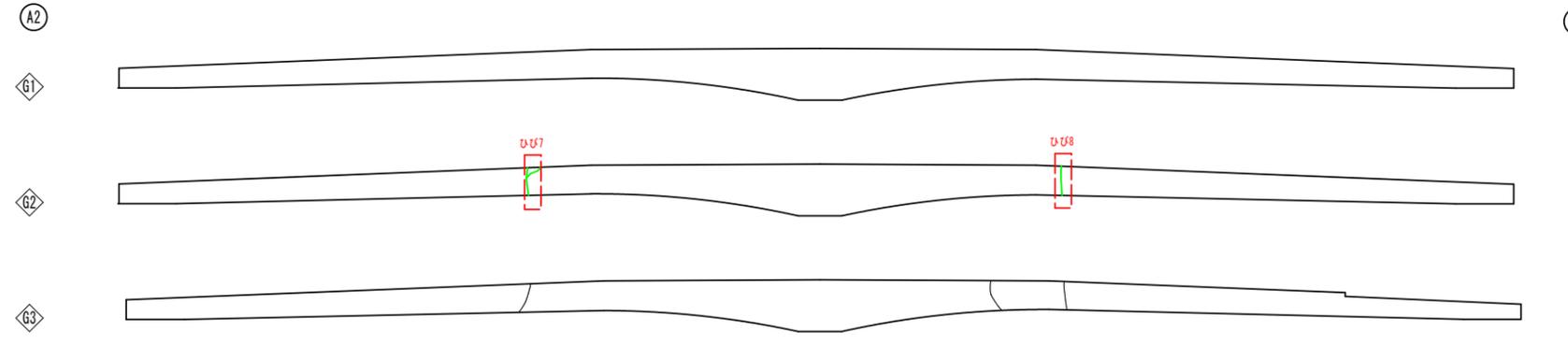
## 主桁・床版補修



### 上部工 桁側面 (下流側) S=1:30



### 上部工 桁側面 (上流側) S=1:30



断面修復工(左官工法)数量計算表 ※面積はCAD図より参照

部位	種別	番号	面積(m <sup>2</sup> )	はつり深さ(m)	補修厚(m)	単位	はつり数量	補修数量
床版下面	ポリマーセメントモルタル	1	0.007	0.040	0.040	m <sup>3</sup>	0.0003	0.0003
		2	0.017	0.040	0.040	m <sup>3</sup>	0.0007	0.0007
		小計	0.024			m <sup>3</sup>	0.0010	0.0010
主桁側面	ポリマーセメントモルタル	1	0.103	0.040	0.040	m <sup>3</sup>	0.0041	0.0041
		2	0.054	0.040	0.040	m <sup>3</sup>	0.0022	0.0022
		3	0.063	0.040	0.040	m <sup>3</sup>	0.0025	0.0025
		小計	0.220			m <sup>3</sup>	0.0088	0.0088
合計			0.244			m <sup>3</sup>	0.0098	0.0098

断面修復工(左官工法)数量計算表(かぶり厚さ確保) ※面積はCAD図より参照

部位	種別	番号	面積(m <sup>2</sup> )	はつり深さ(m)	補修厚(m)	単位	はつり数量	補修数量
主桁下面	ポリマーセメントモルタル	1	0.111	0.030	0.060	m <sup>3</sup>	0.0033	0.0067
		2	0.191	0.030	0.060	m <sup>3</sup>	0.0057	0.0115
		3	0.009	0.030	0.060	m <sup>3</sup>	0.0003	0.0005
		4	0.038	0.030	0.060	m <sup>3</sup>	0.0011	0.0023
		5	0.020	0.030	0.060	m <sup>3</sup>	0.0006	0.0012
		6	0.017	0.030	0.060	m <sup>3</sup>	0.0005	0.0010
合計			0.386			m <sup>3</sup>	0.0116	0.0232

ひび割れ注入工数量計算表 ※ひび割れ延長はCAD図より参照

部位	種別	番号	単位	数量
主桁	エポキシ樹脂II種	1	m	0.350
		2	m	0.460
		3	m	0.360
		4	m	0.280
		5	m	0.320
		6	m	0.270
		7	m	0.420
		8	m	0.260
合計		m		2.720

水切り材設置工数量計算表

部位	種別	番号	単位	数量
地盤	EPDM系成形品	1	m	13.340
		2	m	13.260
合計		m		26.600

特記事項  
 ・主桁下面の断面修復工を実施する際は鉄筋露出部において所定のかぶり厚さ(t=30mm)を確保すること。

凡例

ひびわれ	0.2mm以下	
	0.2mm~0.5mm	
	0.5mm以上	
AS舗装面	ひびわれ	
亀甲状くもの巣状		
剥離(ポップアウト)		
鉄筋露出		
香線露出		
さび汁		
遊離石灰		
セメントペースト流失		
豆飯空洞		
漏水、湯水		
欠損		
鋼材錆び		

**実施図**

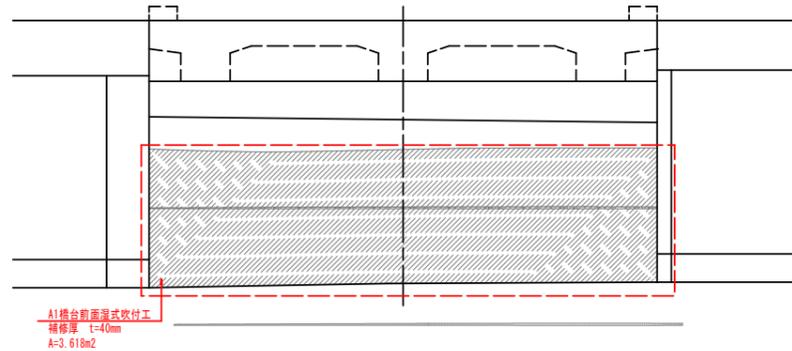
令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事			
番号	3/9	橋体補修図(2)	縮尺 図示
安曇野市 豊科 市道豊科3173号線 寺村橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

# 寺村橋 橋体補修図 (3)

S=1:25

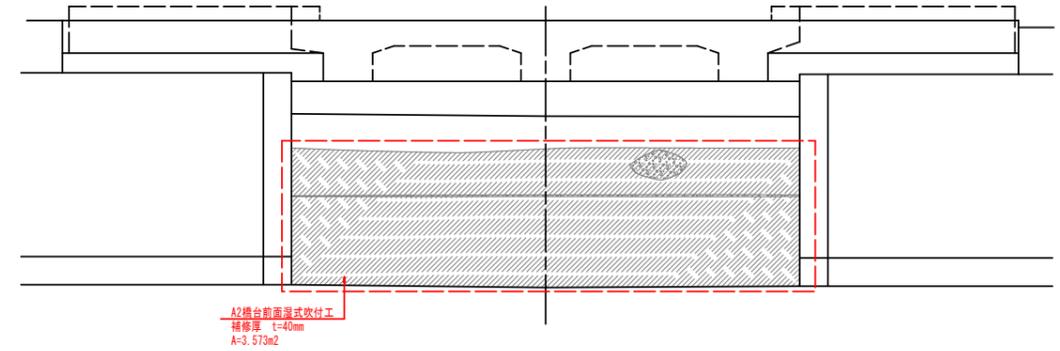
## 下部工補修 断面修復工-湿式吹付工

正面図 (A1橋台)



拾ヶ堰 →

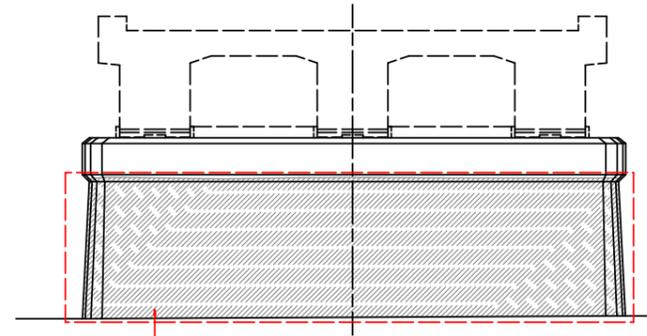
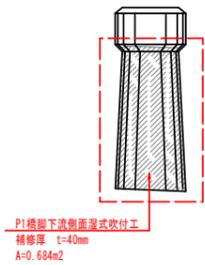
正面図 (A2橋台)



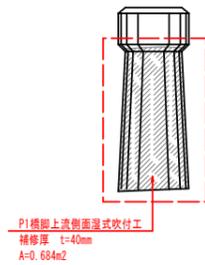
← 拾ヶ堰

正面図 (P1橋脚)  
(A1橋台側)

P1下流側側面

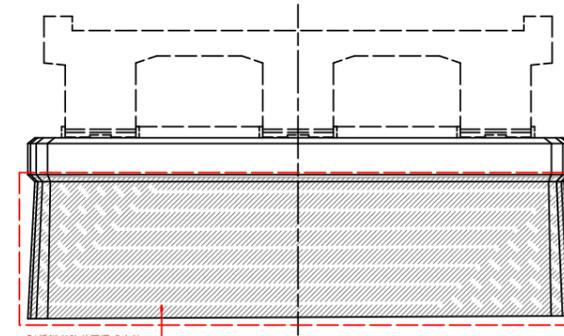


P1上流側側面



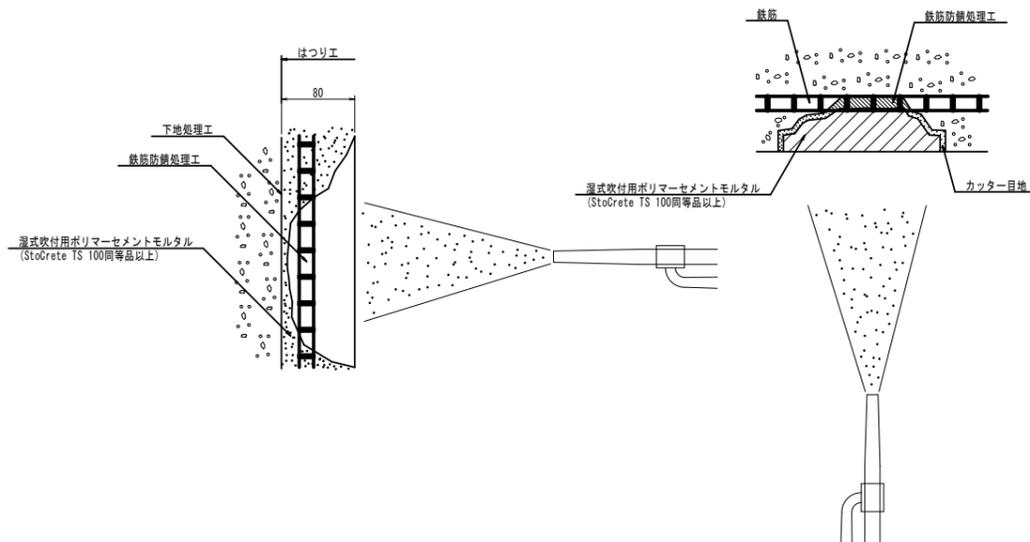
← 拾ヶ堰

正面図 (P1橋脚)  
(A2橋台側)



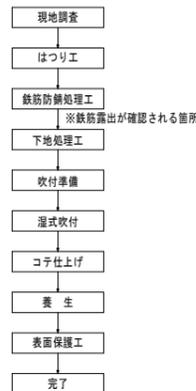
拾ヶ堰 →

断面修復工 (湿式吹付工法) 参考図



施工手順フロー図

### 断面修復工 (湿式吹付工)



下部工断面修復工 (湿式吹付工) 数量計算書

項目	位置	1式当り	
		数量 (m <sup>2</sup> )	補修厚 (m)
湿式吹付工	A1橋台	3.618	0.040
	A2橋台	3.573	0.040
	P1橋脚A1正面	3.406	0.040
	P1橋脚A2正面	3.406	0.040
	P1橋脚上流側面	0.684	0.040
	P1橋脚下流側面	0.684	0.040
	合計	15.371	

### 注意事項

- 脆弱部を全て除去し、湿式吹付工を実施すること。
- 設計では、最大骨材寸法より補修厚さをt=40mmとしている。
- 施工の際には、脆弱部除去後の厚さにより補修厚さを適宜変更すること。
- 目安として湿式吹付工の1層吹き最大厚さはt=50mmである。

凡例

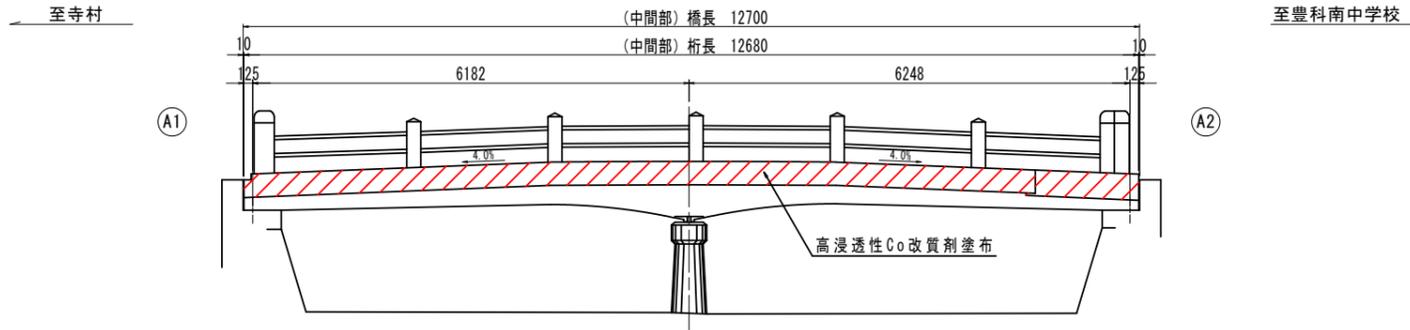
ひびわれ	0.2mm以下	
	0.2mm~0.5mm	
	0.5mm以上	
AS舗装面ひびわれ		
亀甲状くもの巣状		
剥離 (ポップアウト)		
鉄筋露出		
香線露出		
さび汁		
遊離石灰		
セメントペースト消失		
豆飯空洞		
漏水、湧水		
欠損		
鋼材錆び		

### 実施図

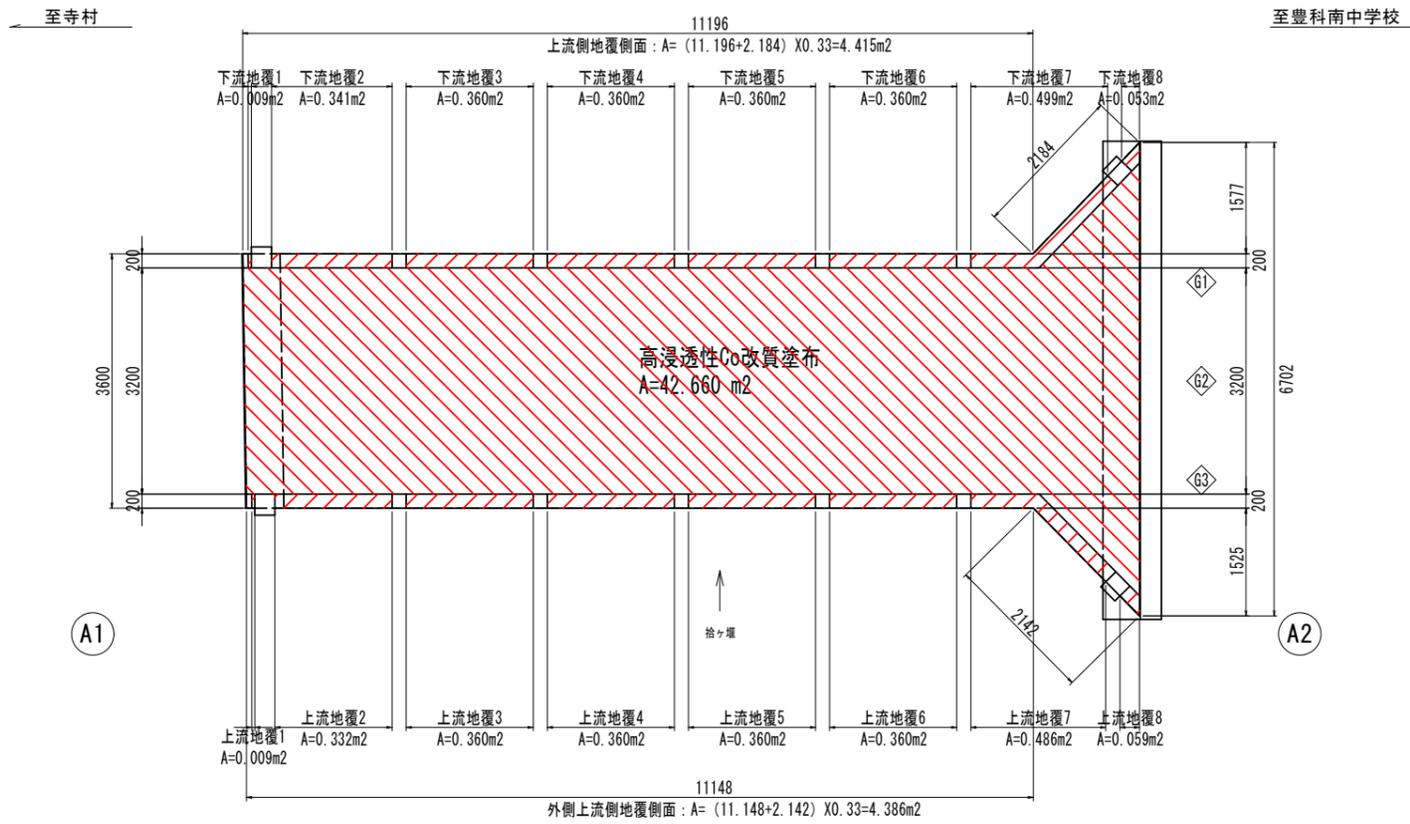
令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事			
番号	4/9	橋体補修図 (3)	縮尺 図示
安曇野市 豊科 市道豊科3173号線 寺村橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

# 寺村橋 橋面防水・地覆保護工詳細図

側面図(上流) S=1:50



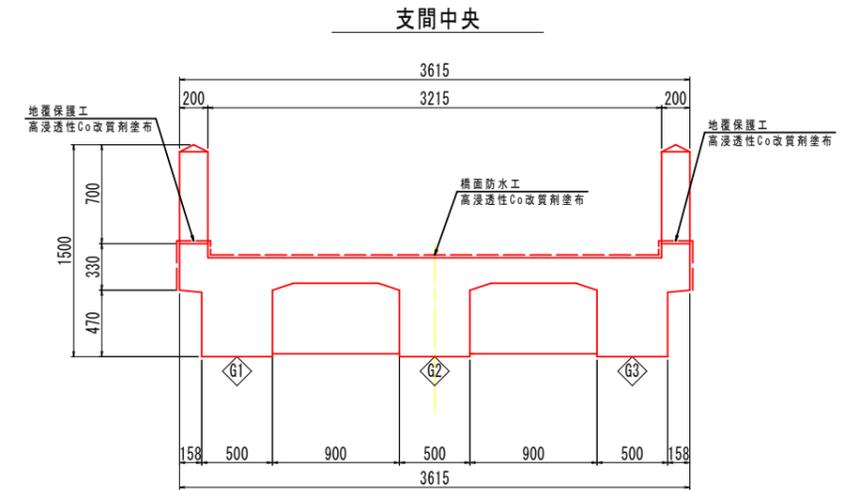
平面図 S=1:50



地覆表面保護工数量計算表

部位	種別	単位	数量
下流側地覆	0.009+0.332+0.360+0.360+0.360+0.360+0.486+4.386	m <sup>2</sup>	6.653
上流側地覆	0.009+0.341+0.360+0.360+0.360+0.360+0.499+4.415	m <sup>2</sup>	6.704
合計		m <sup>2</sup>	13.357

上部工断面図 S=1:25



## 橋面防水・地覆保護工施工手順

- 下地処理
  - 浸透促進剤塗布(補助剤)100g/m<sup>2</sup>:1回塗り
  - セメント結晶生成剤塗布(主剤)100g/m<sup>2</sup>:1回塗り
  - 結晶促進剤塗布(補助剤)100g/m<sup>2</sup>:1回塗り
- 原液のまま噴霧器により躯体表面に均一に塗布する。  
原液のまま噴霧器により躯体表面に均一に塗布する。  
噴霧器により躯体表面に均一に塗布する。  
高圧エアにより躯体表面のゴミ、水分を除去する。

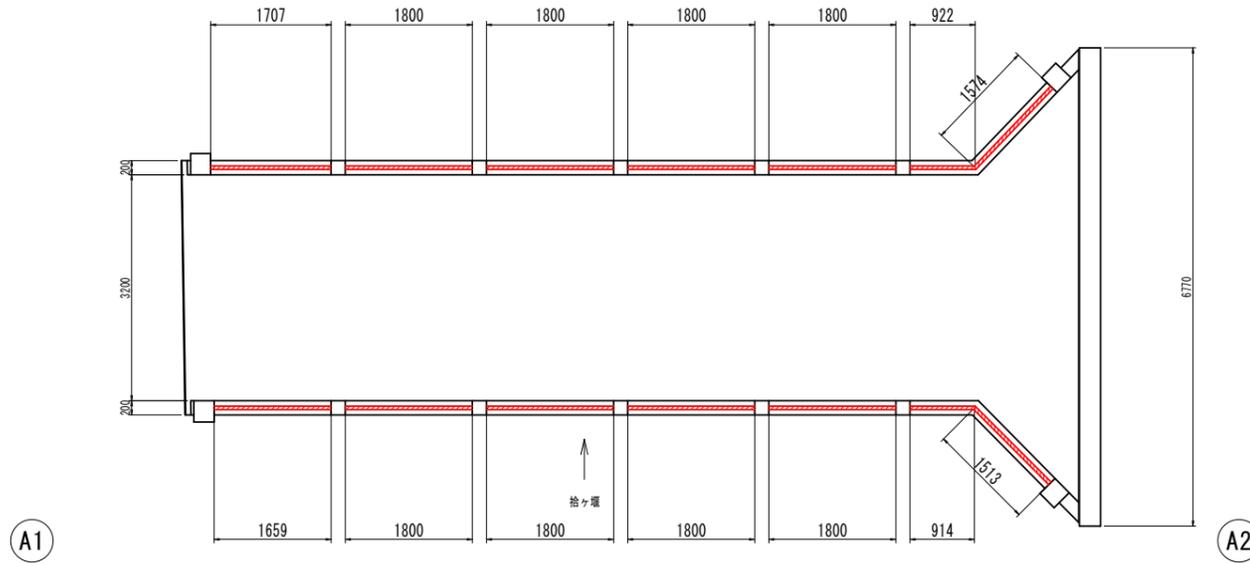
実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事			
番号	5/9	橋面防水・地覆保護工詳細図	縮尺 図示
安曇野市 豊科			
市道豊科3173号線 寺村橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

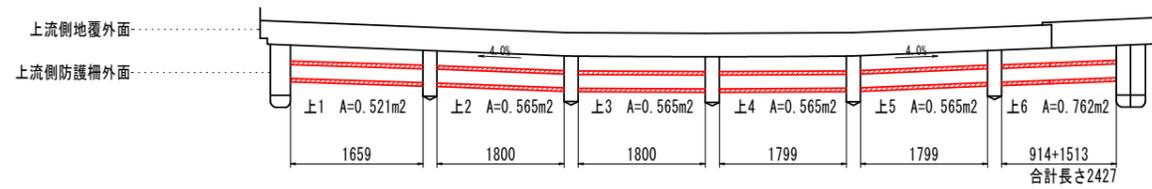
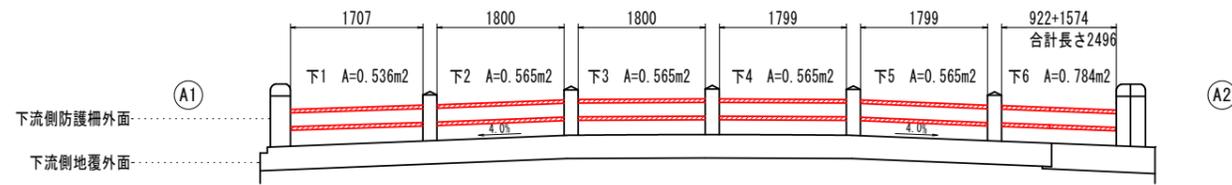
# 寺村橋 防護柵再塗装工詳細図 S=1:50

至寺村

至豊科南中学校



塗装工 (鋼管)		1式当り	
項目	位置	長さ (m)	数量 (m2)
現場塗替塗装工	RC-111		
防護柵鋼管	φ50mm, 周長=0.157m		
	下1	1.707X2	0.536
	下2	1.800X2	0.565
	下3	1.800X2	0.565
	下4	1.800X2	0.565
	下5	1.800X2	0.565
	下6	2.496X2	0.784
	下流計	22.806	3.58
	上1	1.659X2	0.521
	上2	1.800X2	0.565
	上3	1.800X2	0.565
	上4	1.800X2	0.565
	上5	1.800X2	0.565
	上6	2.427X2	0.762
	上流計	22.572	3.54
	合計	45.378	7.12



## 防護柵塗替塗装仕様

塗替塗装仕様: Rc-3塗装系 (はけ, ローラー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	3種		4時間以内
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 (鋼板露出部のみ)	(200)	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
下塗	弱溶剤系変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日

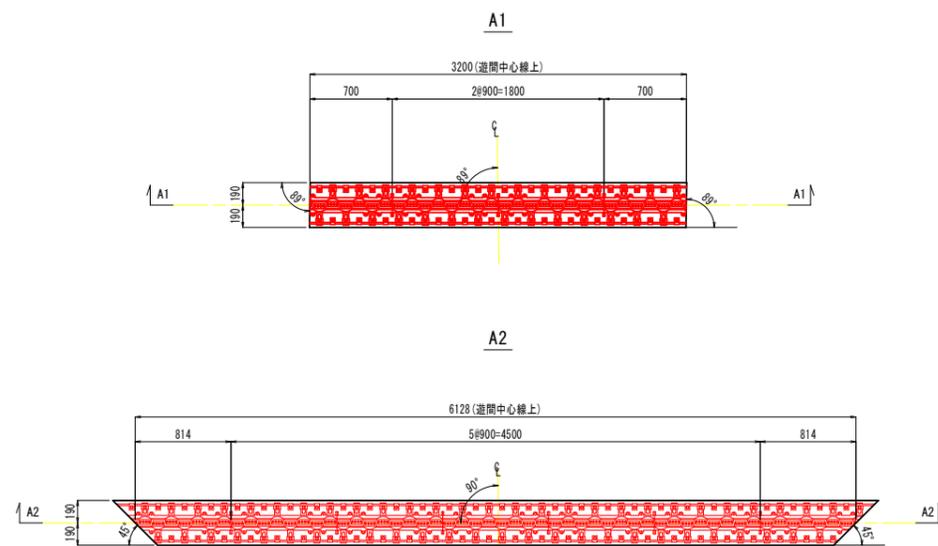
実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事			
番	6/9	防護柵再塗装工詳細図	縮尺 図示
安曇野市 豊科			
市道豊科3173号線 寺村橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

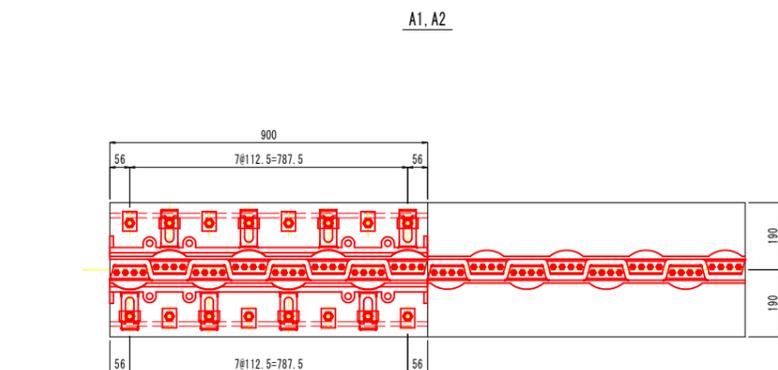
# 寺村橋 伸縮装置補修図

A1, A2 (車道部)

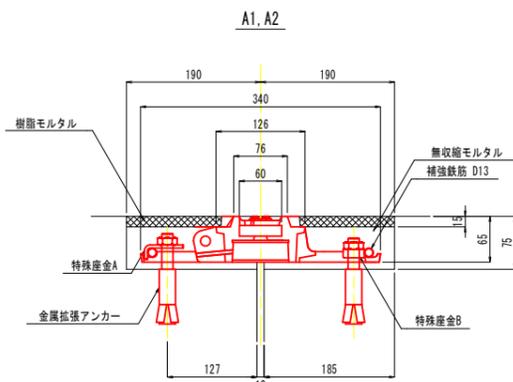
配置図 S=1:30



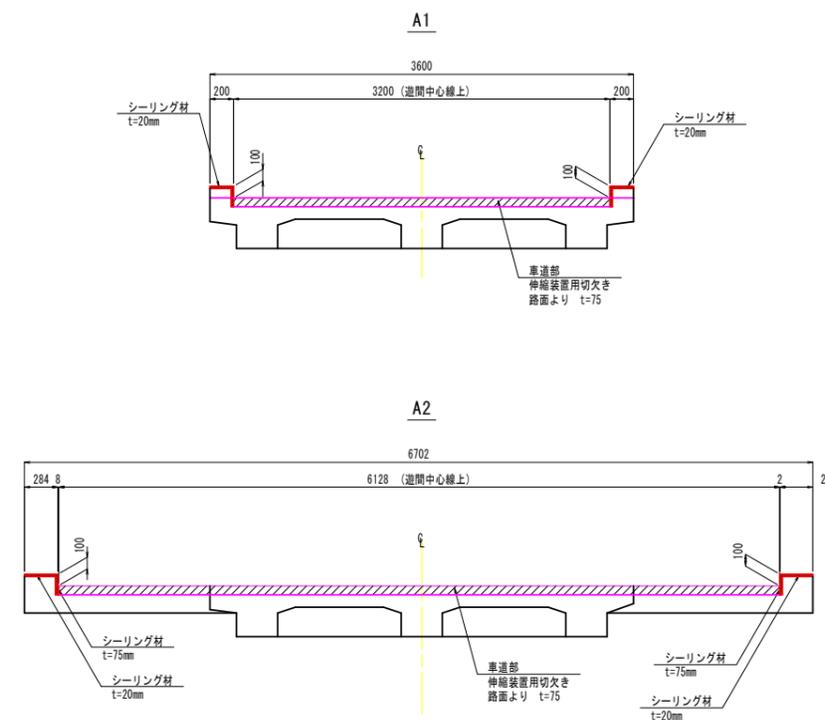
標準取付平面図 S=1:10



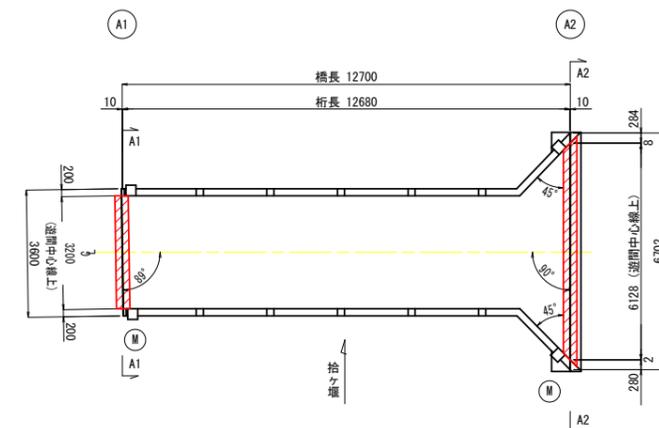
標準取付断面図 S=1:5



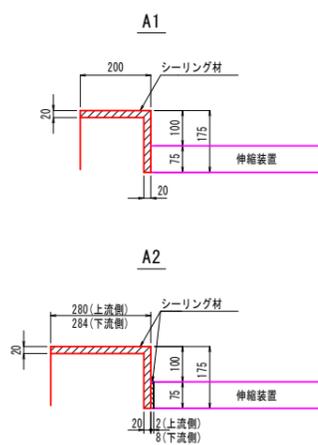
横断面 S=1:30



位置図 S=1:100



地覆部詳細図 S=1:10



鉄筋加工図 S=1:5



伸縮装置集計表

品名	仕様・規格	単位	A1		A2		合計	備考
			車道用	歩道用	車道用	歩道用		
伸縮装置	HDJ-SCV20 (性能・材料費) 同等以上	m	3.20	6.13	9.33		鋼鉄製・荷重支持型	
伸縮装置部		m	3.20	6.13	9.33			
型枠 (軟質ウレタンフォーム)		m	0.75	0.91	1.66		断面寸法は数量計算書を参照のこと	
目地部		m	-	0.01	0.01			
接続部		m	21	62	82			
シール材 (変成シリコン系)	中央部・端部	m	154	103	257		ブラック	
計		m	175	165	340			
シール材 (ウレタン系)	TF2000同等以上 地覆部	m	150	183	333			
TF2000同等以上 目地部		m	-	8	8			
計		m	150	190	340		ライトグレー	
シール材 (ウレタン系) 用プライマー	OP-2019同等以上 地覆部	g	6.0	7.3	13.3			
OP-2019同等以上 目地部		g	-	0.3	0.3		標準塗布量200g/m <sup>2</sup>	
計		g	6.0	7.6	13.6			
補強鉄筋	2-D13x3.20	kg	6.37	-	6.37			
計	2-D13x6.13	kg	-	12.20	12.20		0.995kg/m	
金属拡張アンカー	M16	本	56	108	164			
寸切ボルト	M16	本	56	108	164			
特殊産金A		個	28	54	82			
特殊産金B		個	28	54	82			
無収縮モルタル	σ <sub>ck</sub> =24N/mm <sup>2</sup> 以上	m <sup>3</sup>	0.07	0.14	0.21			
樹脂モルタル	ドーガード同等以上	m	0.01	0.03	0.04			
樹脂モルタル用プライマー		kg	0.32	0.61	0.93		標準塗布量300g/m <sup>2</sup>	

【指示事項】

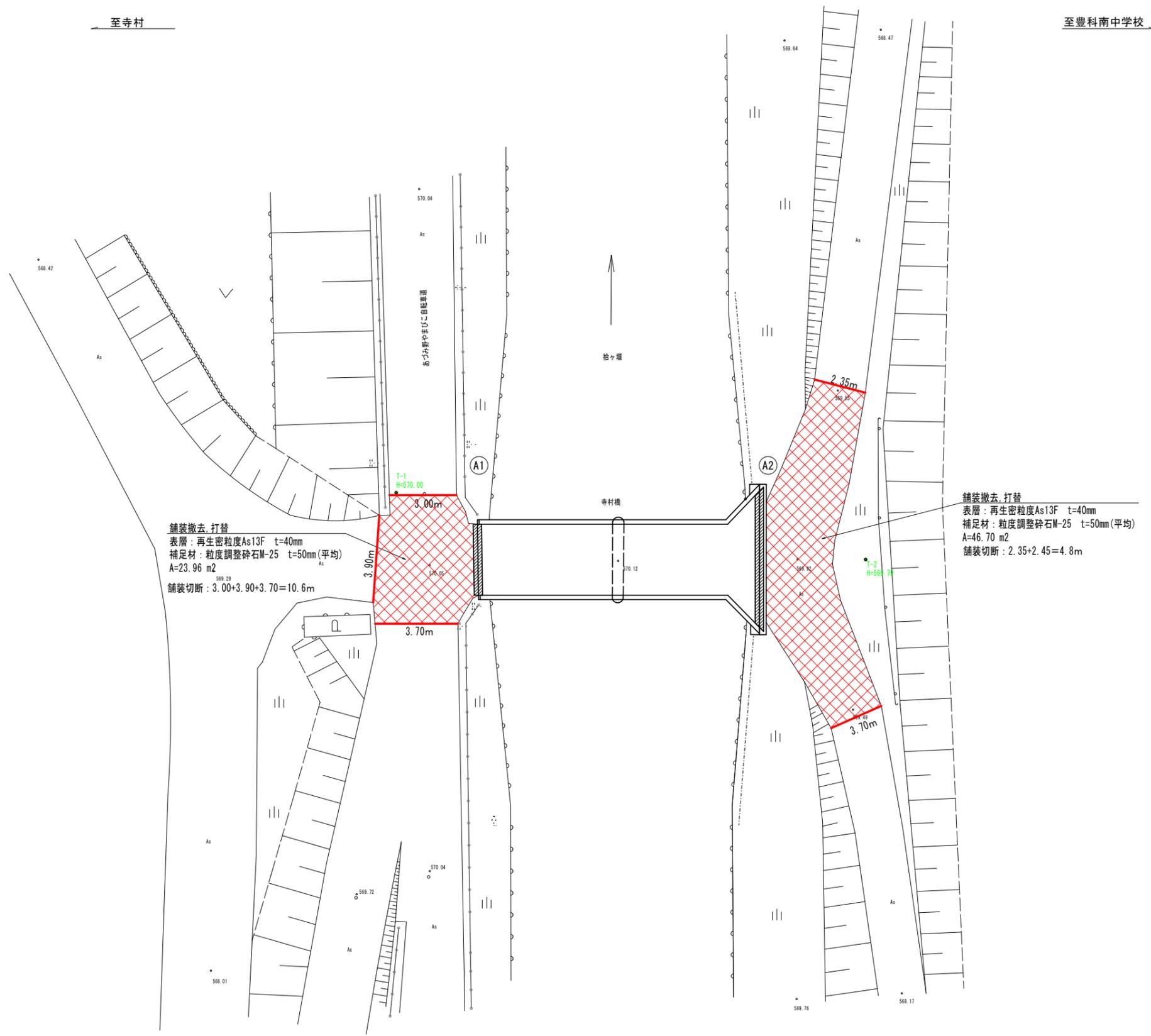
- ※ 施工にあたっては、現場再測の上行うこと。その上で割付寸法の変更が必要となる場合は、発注者と協議を行い決定する。
- ※ 表層材は無収縮モルタル硬化後に施工を行うこと。
- ※ 伸縮装置本体の連結は、伸縮装置の施工手順書を参照すること。

実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事			
番号	7/9	伸縮装置補修図	縮尺 図示
安曇野市 豊科			
市道豊科3173号線 寺村橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

# 寺村橋 取付舗装工詳細図

S=1:100



舗装撤去, 打替  
 表層: 再生密粒度As13F t=40mm  
 補足材: 粒度調整砕石M-25 t=50mm(平均)  
 A=23.96 m<sup>2</sup>  
 舗装切断: 3.00+3.90+3.70=10.6m

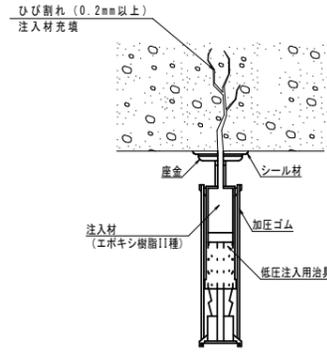
舗装撤去, 打替  
 表層: 再生密粒度As13F t=40mm  
 補足材: 粒度調整砕石M-25 t=50mm(平均)  
 A=46.70 m<sup>2</sup>  
 舗装切断: 2.35+2.45=4.8m

実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事			
番	8/9	取付舗装工詳細図	縮尺 図示
安曇野市 豊科			
市道豊科3173号線 寺村橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

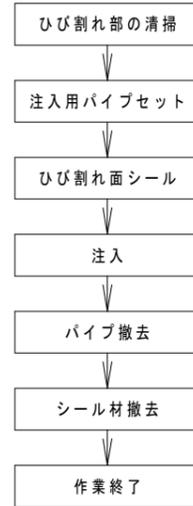
### ひび割れ注入工

アイカクイックインジェクター工法  
注入材：ジョリシールJBX-98(エポキシ樹脂11種)

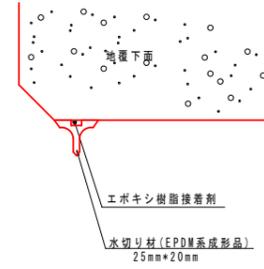


- 注1. ひび割れ注入工の数量は、調査結果をもとに算出している。施工に際しては、現場状況に合わせ、適宜変更のこと。
- 注2. ひび割れ注入工は、補修材としての性能や現場条件への対応性が良好なことから、エポキシ樹脂を選定している。
- 注3. ひび割れ幅0.2mm以上について、注入するものとする。
- 注4. 躯体0℃温度や外気温により、施工性や施工後の性能に大きな差が生じる場合があるため、補修材の仕様に従って施工すること。

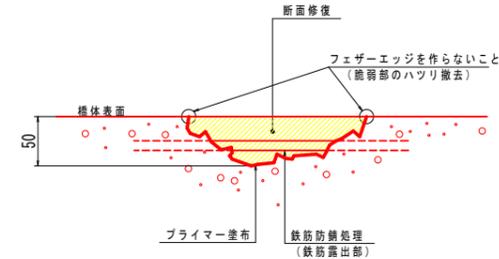
### ひび割れ注入標準施工フロー



### 水切り設置工

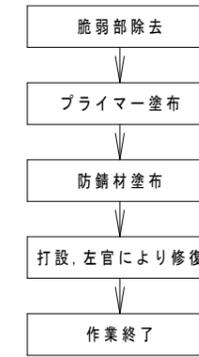


### 断面修復工



- 注1. 断面修復工の範囲は、調査結果をもとに矩形算出している。施工に際しては、現場状況及びハツリ撤去の状況に合わせ、適宜変更のこと。
- 注2. 補修工法は左官工法を選定しているが、現場状況に合わせ適宜、充填工法等に変更されたい。

### 断面修復工標準施工フロー



参考図

令和5年度 道路メンテナンス事業 寺村橋補修工事			
番号	9/9	施工要領図	縮尺 図示
安曇野市 豊科			
市道豊科3173号線 寺村橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			